

ODA

しゃりん

79

沖縄脊髄損傷者連合会

編集: 沖縄脊髄損傷者連合会 TEL/FAX 098-886-4211
 〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1西棟2階・ボランティア小規模団体室
 Eメールアドレス sekiren@proof.ocn.ne.jp
 ホームページアドレス <http://www.normanet.ne.jp/~ww500008/>

パラリンピック代表選手3名へ支援金贈呈

去る8月20日(水)に行われた沖縄連定例役員会のなかで、9月6日〜17日まで開催された、北京パラリンピック日本代表沖縄県選手3名に支援金が贈呈されました。

これは、沖縄連の会員でもある3選手の大会遠征にかかる費用を捻出し、大会では安心して目標を達成できるようにと、エイアンドダブリュ沖縄株式会社との協力もいただき食事券を販売し、その売り上げが支援金として3選手に贈られました。

食事券販売においては、多くの方々が賛同し購入に協力をしてくださり、目標

である食事券500枚を販売することができました。

贈呈式では、沖縄連役員から代表選手に支援金が贈られ、選手からは大会にむけての意気込みと、支援にたいする御礼の挨拶がありました。

今回の支援にあたり、食事券の販売に協力を頂いた多くの皆様に心よりお礼を申し上げます。

報告: 沖縄連事務局



パラリンピック代表選手壮行会

去る8月26日(火)、北中城村のホテルコストタビスタ沖縄にて、2008北京パラリンピック日本代表沖縄県選手の壮行会が行われました。

射撃の又吉清人さん、陸上競技の上与那原寛和さん、車いすラグビーの仲里進、そして車いすラグビーチームの専属トレーナーとして川端晋也さんの四人の選手達を励まそうと、関係者約百人が集まりました。

四人の選手たちを資金面でサポートする目的で発足した「支援する会」の主催の下、呼びかけ人の新垣邦男北中城村長、東門美津子沖縄市長、残念ながら公務



で出席できなかった、儀間光男浦添市長(積洋一浦添市収入役代読)などの激励の挨拶を始め、護佐丸太鼓の子供達の勇壮なエイサーが披露され、大会を間近に控えた選手達を誇らしく送り出しました。

報告：上里

パラリンピック代表選手参加報告

車いすマラソン代表

上与原 寛和

この度、世界参加146ヶ国北京パラリンピックの日本代表に選ばれ、初出場ながらも良い成績を納めた事を、嬉しく誇りに思いますが、これも冲脊連の会員の皆様、御家族、関係者の皆さんの暖かい御支援とたくさんのご声援のおかげです。ありがとうございます。パラリンピックに出場するにあたり、いろんな問題がありました。皆様の熱い想いと支援に支えられ問題を解決し、競技に集中して望む事ができました。世界のトップアスリー

トと肩を並べ自分の力を全て発揮し、初戦200M6位入賞、400M6位入賞、800M4位入賞と表彰台には届きませんでした。最終日気持ちを切り替え応援して下さったたくさんの方々の想いやメッセージを胸に、最後の種目であるフルマラソンに挑みました。コンディションも良く、今まで以上の力と想いで最高のレース展開ができ、見事2位に入り、表彰台に上る事ができました。メダルを取る事ができたのも、私一人だけの力ではなく、たくさんの人達に支えられ、励まされた事を心より感謝し、また、皆様の声援と想いに答えられた事が、何よりも代え難い幸せであります。ありがとうございます。

射撃代表

又吉 清人

北京パラリンピックは、私にとって最初で最後の挑戦でした。

結果は惨敗でしたが、精一杯持てる力を出すことが出来たので悔いは残っていません。逆に、このような大舞台で世界の代表と同じ



土俵で戦えたことは大きな自信になりました、私は世界で戦えるアスリートの1人である。と。

パラリンピックとは結果を求められる場所であるとともに、成長する場所であると思います。

北京入りした翌日、アクシデントにより大怪我をしてしまいました。その影響で開会式には出席出来ませんでした。が、棄権することなく4種目に出場できたのは、沖縄で吉報を待っている仲間や、ご支援、ご声援くださった県民の皆様の想いが私に力を与えてくれたお陰です。

特に、障害を抱えながらも資金集めの奔走してくれた多くの仲間に感謝、感謝、感謝です。そして、あ

りがとう。

今後は仲間の一人として皆の為に何が出来るか自分なりに考え、微力ではありますが頑張りたいです。

県民の皆様本当に有難う御座いました！：生きていて：良かった。



NHK受信料体系変更について

障害者の方に対する受信料免除の適用範囲拡大(平成20年10月1日より)

障害種類に基づく取り扱いの違いを解消し、障害の種類や生活状態の基準を拡大・統一します。

【全額免除】

○「身体障害者」「知的障害者」「精神障害者」が世帯構成員であり、世帯全員が市町村民税(住民税)非課税の場合に、全額免除となります。

※従来の「身体障害者」「重度の知的障害者」から対象を拡大します。

※生活状態の条件を「市町村民税非課税」に統一します。

広告(エアー沖縄)

【半額免除】

○視覚・聴覚障害者が世帯主の場合に、半額免除となります。

※視覚・聴覚障害者の免除基準の変更はありません。

○重度の障害者（身体障害者、知的障害者、精神障害者）が世帯主の場合に、半額免除となります。

※従来の「重度のし体不自由者」から対象を拡大します。

詳細：<http://pid.nhk.or.jp/jushinryo/taikei-henkou.html>

または、各市町村にお問合せください、免除手続き等を直接お聞きください。

身体障害者用自動車改造装置整備点検を実施

平成20年11月1日

(土)、2日(日)の両日、

身体障害者用自動車改造装置、リフトなどの整備点検を左記の通り実施致しますので、会員、関係団体の皆様にご案内致します。

【日時】

◎平成20年11月1日

(土) 午前10:00～17:00

◎平成20年11月2日

(日) 午前10:00～15:00

【場所】

サンアビリティーズ浦添

浦添市宮城4の11の1

【点検料】

無料（但し部品代金は別途

徴収）

【主催】

沖縄脊髄損傷者連合会

【協力】

(株)ニッシン自動車工業

ニッシン自動車工業沖縄

【連絡先】

那覇市首里石嶺町4の37

3の1

県総合福祉センター内・沖縄脊髄損傷者連合会事務局

電話 886-4211

(FAX兼用)

【沖脊連年会費納入のお願い】

平成二十年度の会費を未だ納めてない方は納入して頂きますようお願い致します。

正会員 6千円

賛助会員(個人) 一口3千円

賛助会員(団体) 一口5千円

振込先 沖縄銀行・与儀支店

口座名 沖縄脊髄損傷者連合会

口座番号 1355907

広告(ちはる歯科)

毎月二十五日発行
ODA通巻435号

発行人 沖縄県南風原町字神里六三一 編集人 沖縄県身体障害者福祉協会
沖縄県身体障害者福祉協会

沖縄県那覇市石嶺町四一三七三一西棟2F
ボランティア小規模団体室・しゃりん編集部

上里一之

購読料は会費を含む
【頒価 二十円】